

# Market Watching

発表日: 2020年7月20日(月)

## 企業景況感の改善傾向に変化は出るか(マーケットウィークリー)

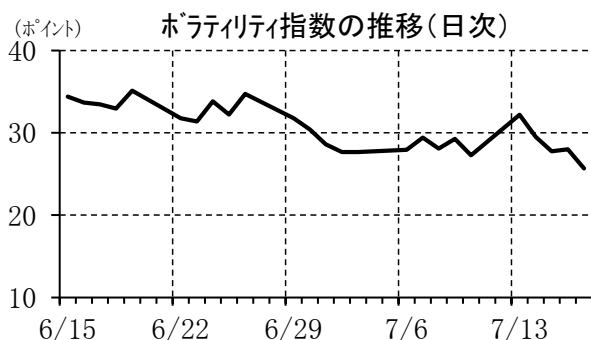
～新型コロナ感染第二波で景況感再悪化なら、雇用回復に黄信号～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部  
取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

### 【先週の市場動向】

#### 先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
7月13日(月)	—				
7月14日(火)	中国: 貿易統計(6月)・輸出	+0.5%	▲2.0%	▲3.3%	前年比
	・輸入	+2.7%	▲8.8%	▲16.7%	前年比
	英国: 鉱工業生産(5月)	+6.0%	+6.0%	▲20.3%	前月比
	ユーロ: 鉱工業生産(5月)	+12.4%	+15.0%	▲17.1%	前月比
	ドイツ: ZEW景況感調査(7月)・期待指数	+59.3	+60.0	+63.4	ポイント
	米国: 消費者物価指数(6月)・総合	+0.6%	+0.6%	+0.1%	前年比
	・コア	+1.2%	+1.1%	+1.2%	前年比
7月15日(水)	日本: 日銀金融政策決定会合・政策金利	▲0.10%	▲0.10%	▲0.10%	日銀当座預金残高金利
	・10年債利回り操作目標	0.00%	0.00%	0.00%	10年物国債利回り
	米国: NY連銀製造業景況指数(7月)	+17.2	+5.5	0.0	ポイント
	米国: 鉱工業生産指数(6月)	+5.4%	+4.4%	+1.4%	前月比
	カナダ: 金融政策委員会	0.25%	0.25%	0.25%	翌日物貸出金利
7月16日(木)	中国: 実質GDP(1-3月)	+3.2%	+2.5%	▲6.8%	前年比
	中国: 鉱工業生産(5月)	+4.8%	+4.8%	+4.4%	前年比
	中国: 小売売上高(5月)	▲1.8%	0.0%	▲2.8%	前年比
	中国: 固定資産投資(5月)	▲3.1%	▲3.4%	▲6.3%	年初来前年比
	インドネシア: 金融政策決定会合	4.00%	4.00%	4.25%	7日物リバースポ金利
	英国: 失業率(6月)・失業保険受給ベース	7.3%	—	7.8%	
	ユーロ: ECB理事会・ECB主要政策金利	0.00%	0.00%	0.00%	
	・ECB預金ファシリティ金利	▲0.50%	▲0.50%	▲0.50%	
	米国: フィアット・ルピア連銀製造業景況感指数(7月)	+24.1	+17.5	+27.5	ポイント
	米国: 小売売上高(6月)・全体	+7.5%	+5.6%	+17.7%	前月比
	・除自動車	+7.3%	+5.5%	+12.4%	前月比
	米国: 新規失業保険申請件数(7/11終了週)	1,300	1,250	1,314	千件
7月17日(金)	米国: 住宅着工件数(6月)	118.6	118.0	97.4	万件
	米国: ミシガン大学消費者信頼感指数(7月速報値)	73.2	80.0	78.1	ポイント
7月18日(土)	—				
7月19日(日)	—				



## 主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	0.627	▲1.8	▲5.0	▲166.6	0.167	0.183	0.890
日本	0.010	▲0.5	▲0.5	+14.0	0.016	0.003	-0.033
ドイツ	-0.447	+1.8	▲5.2	▲15.7	-0.438	-0.439	-0.393
豪州	0.868	+1.0	▲4.8	▲52.5	0.890	0.906	1.012
株価							
NYダウ	26671.95	+2.3	+2.1	▲2.0	26014	24975	26258
日経平均	22696.42	+1.8	+1.1	+5.7	22439	21144	21940
ユーロSTOXX50	3365.60	+2.1	+3.0	▲3.9	3277	3067	3356
上海総合	3214.13	▲5.0	+9.5	+9.6	3133	2952	2945
為替相場							
ドル/円	107.02	+0.1	+0.0	▲0.9	107.22	107.49	108.39
ユーロ/円	122.32	+1.2	+1.7	+1.0	121.01	119.01	119.86
豪ドル/円	74.87	+0.7	+1.6	▲1.1	74.23	71.65	72.43
ユーロ/ドル	1.1428	+1.1	+1.6	+1.8	1.129	1.107	1.106
商品市況							
WTI	40.59	+0.1	+6.9	▲28.5	39.74	30.30	43.22
金	1810	+0.4	+4.7	+27.2	1780	1738	1612

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (7/13~7/17) の金融市場は、多くの経済指標が発表される中だったが、先行きの景気の基調を見極める手がかりには乏しく、これらへの反応は限定的なものとなった。米国をはじめ、世界の新型コロナウイルスの新規感染者数は増加傾向が続いたものの、ワクチン開発が進んでいるとの報道や、期限切れが近づく各国各種景気対策を延長する期待などが支えとなり、株価は底堅く推移した国が目立った。

今週のマーケットは、引き続き新型コロナウイルスに絡む各種報道などに一喜一憂する展開が続こう。ヒトの活動と新規感染者数の相関が強いことが改めて確認されている現状では、全面的な経済活動の回復が容易ではないことが明白になっており、市場を支えるものは財政・金融政策とワクチン開発に対する期待という構図がこれからも続くことになる。その点で、ユーロ圏での財政拡大や、米国での失業保険手当拡大期間の延長などの議論の動向は、市場に与える影響も大きい。一方で、経済指標では7月の企業景況感 (PMI) が注目される。春の新規感染者数のピークアウト (いわゆる第一波のピーク) 後、企業景況感は新型コロナウイルスの感染沈静化に対する期待が先行する形で回復傾向に転じ、5月以降の経済活動再開への動きでその水準も“コロナ前”にかなり近づいてきた国もある。しかし、7月に入ると新規感染者数は増加傾向が寄り強まった国もあり (いわゆる第二波)、経済活動に再び制限をかける政策をとらざるを得なくなっている国や地域が出ている。「思ったほど容易ではない」ということが露呈したことが、期待先行で回復していた企業の景況感にどの程度影響するのか、7月のPMIで計ることができる。その変化は、先行きの雇用にも影響を与える可能性があり、重要度は高いと言えるだろう。

## 【今週のマーケット環境】

## 今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
7月20日(月)	日本：貿易統計(6月)・輸出 ・輸入 ・貿易収支	★★★	▲24.6% ▲17.6% ▲119	▲28.3% ▲26.2% ▲8,382	前年比 前年比 億円
7月21日(火)	日本：全国消費者物価指数(6月)・総合 ・除生鮮食品 日本：全国百貨店売上高(6月)・店舗数調整後	★ ★	+0.1% ▲0.1% -	+0.1% ▲0.2% ▲65.6%	前年比 前年比 前年比
7月22日(水)	日本：PMI製造業景気指数(7月) PMIサービス業景気指数(7月) 米国：FHFA住宅価格指数(5月) 米国：中古住宅販売件数(6月)	★ ★ ★ ★	- - +0.4% 465	40.1 45.0 +0.2% 391	ポイント ポイント 前月比 万件
7月23日(木)	南ア：金融政策委員会 米国：新規失業保険申請件数(7/18終了週)	★ ★★	3.50% 1,293	3.75% 1,300	平均レート 千件
7月24日(金)	英国：小売売上高(6月)・除自動車燃料 ユーロ：PMI製造業景気指数(7月) PMIサービス業景気指数(7月) 米国：PMI製造業景気指数(7月) PMIサービス業景気指数(7月) 米国：新築住宅販売件数(6月)	★ ★★★ ★★★ ★★ ★★ ★	+7.9% 50.0 51.0 52.0 51.0 69.5	+10.2% 47.4 48.3 49.8 47.9 67.6	前月比 ポイント ポイント ポイント ポイント 万件
7月25日(土)	-				
7月26日(日)	-				

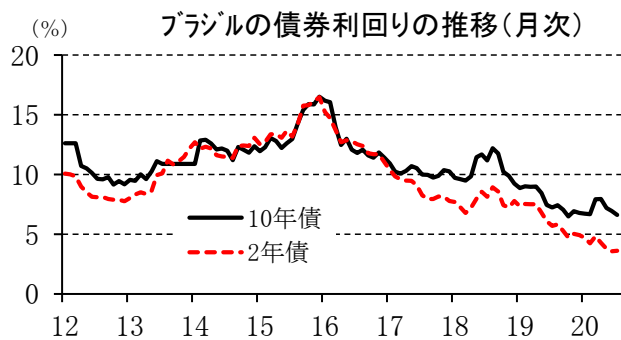
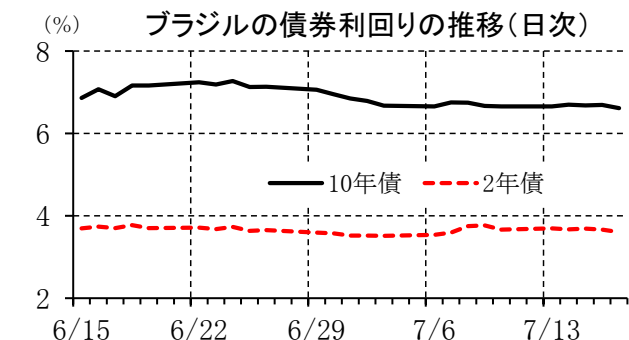
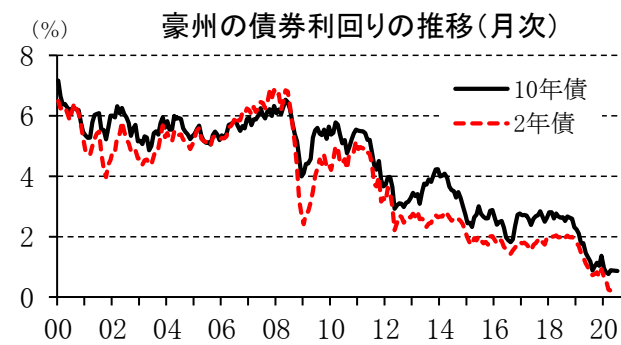
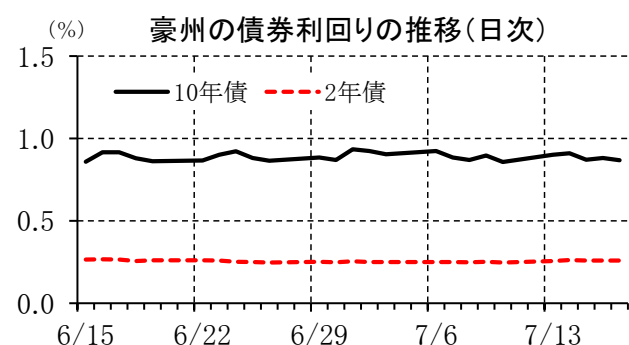
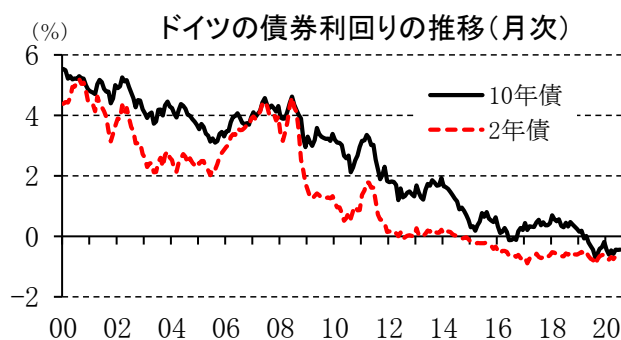
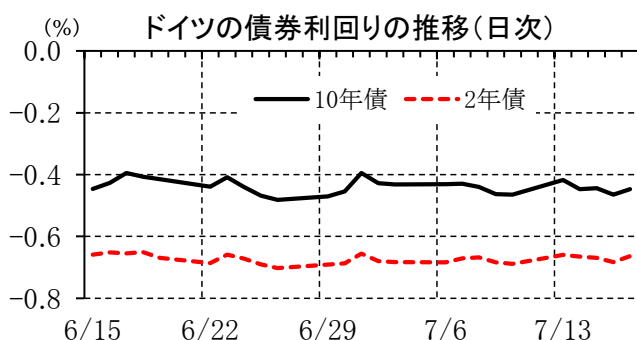
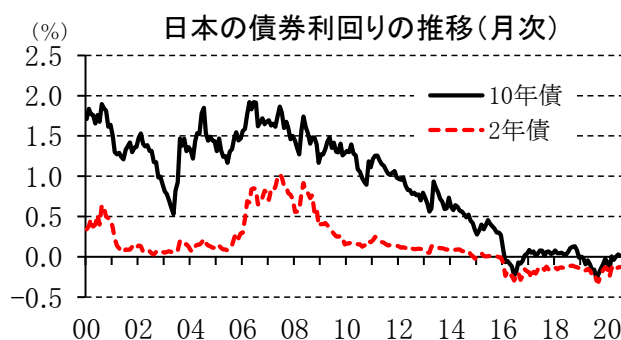
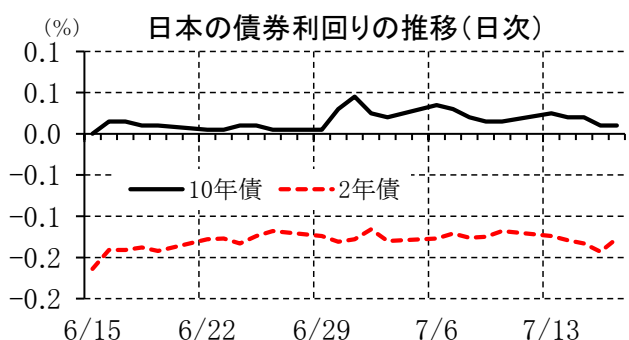
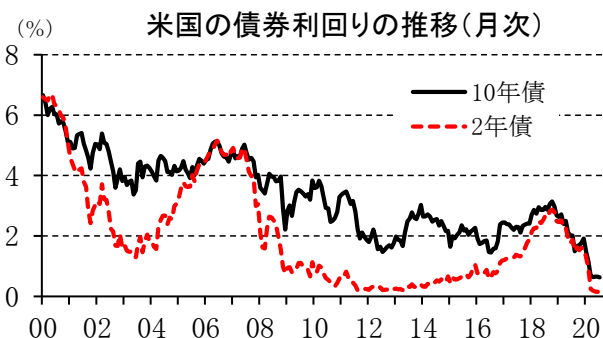
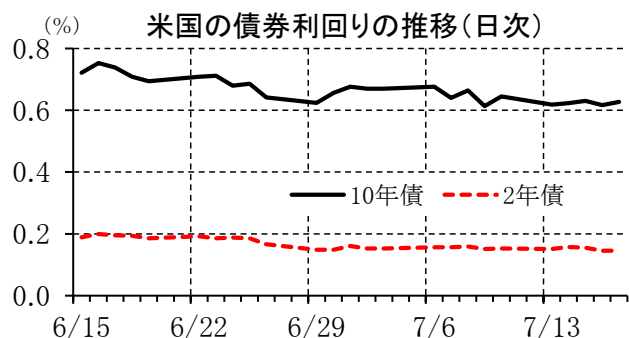
(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

## その他の注目イベント・材料

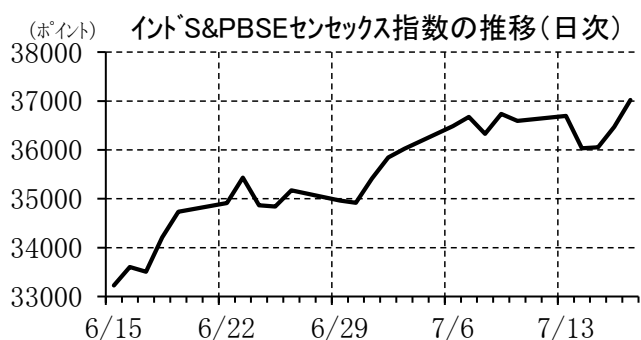
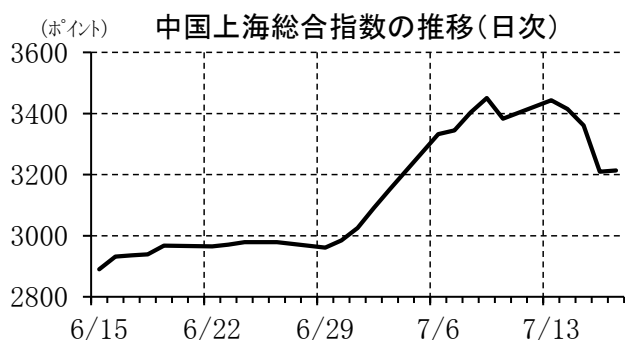
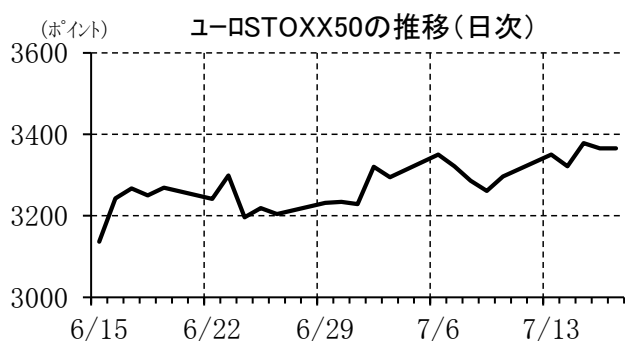
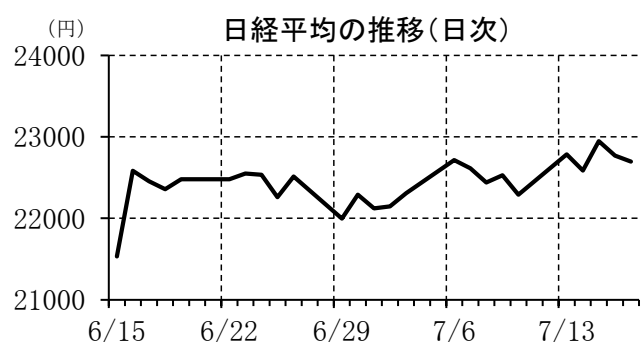
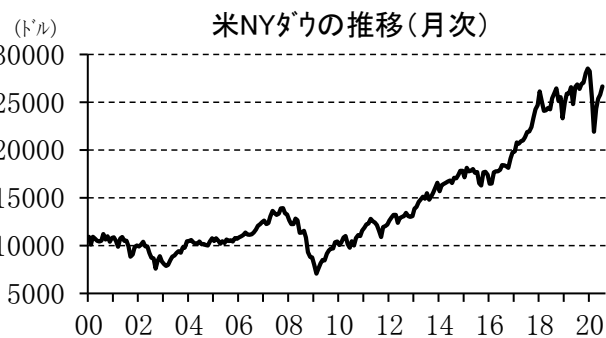
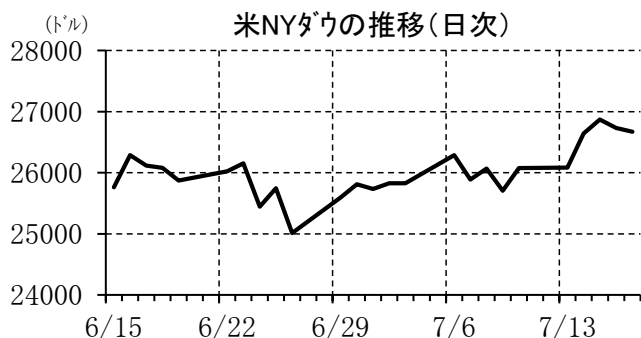
発表日	イベント	注目度	備考
7月20日(月)	日本：金融政策決定会合議事要旨(6月分) ユーロ：レナECB理事講演	★ ★	
7月21日(火)	ユーロ：デギントスECB副総裁講演 米国：シェルトン・ウォラー両氏のFRB理事指名採決	★	
7月22日(水)	日本：月例経済報告 ユーロ：デギントスECB副総裁講演		
7月23日(木)	日本：祝日 ユーロ：デギントスECB副総裁講演		
7月24日(金)	日本：祝日		
7月25日(土)	-		
7月26日(日)	-		

(注) 各種報道等による。注目度は筆者。

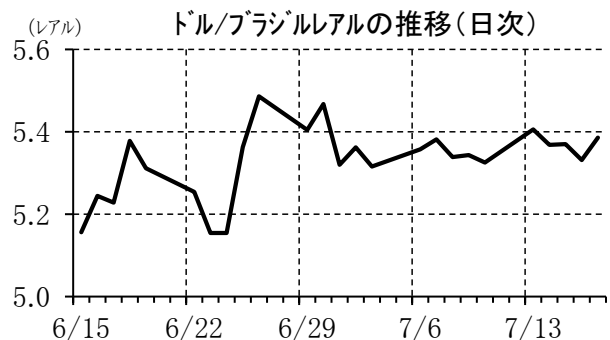
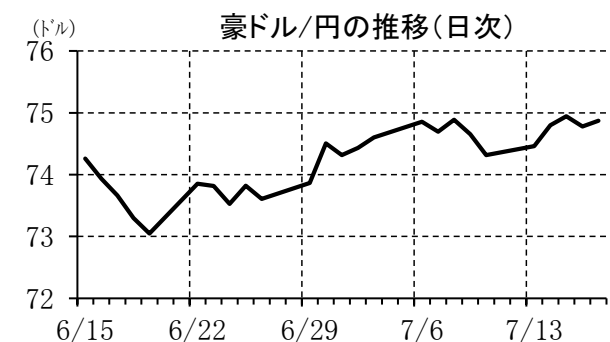
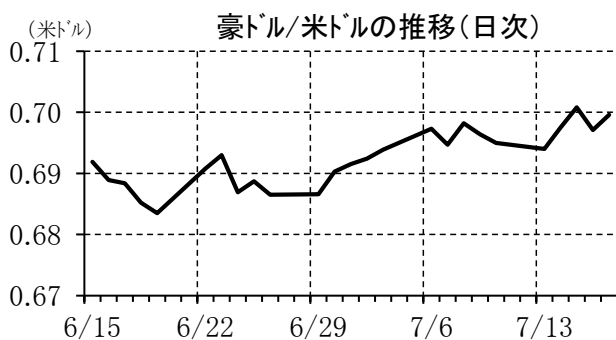
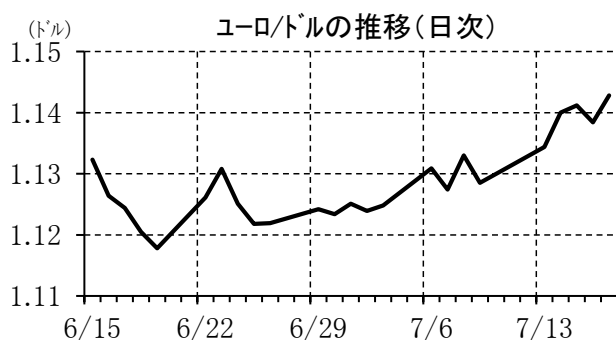
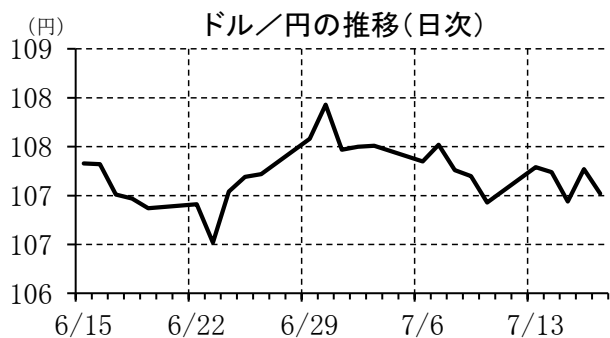
## 【債券利回り】



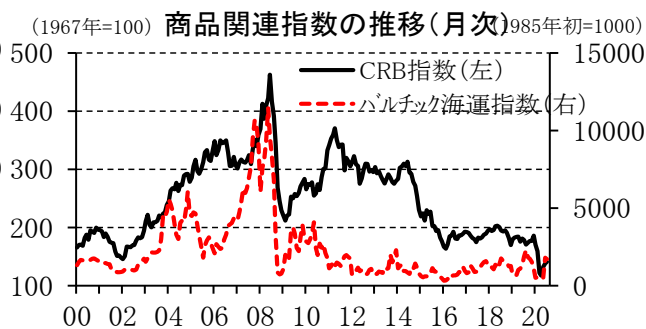
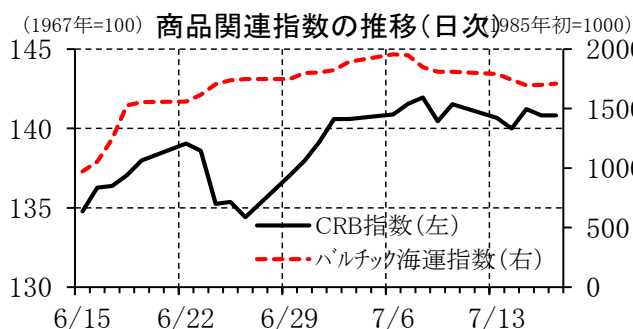
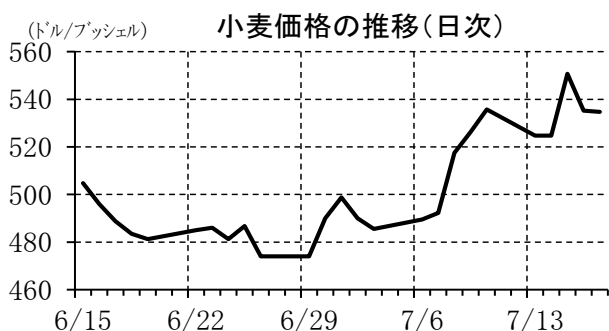
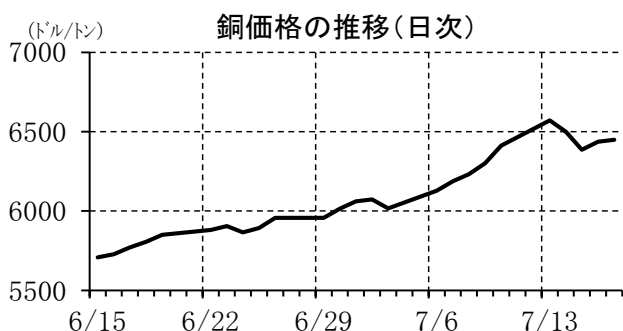
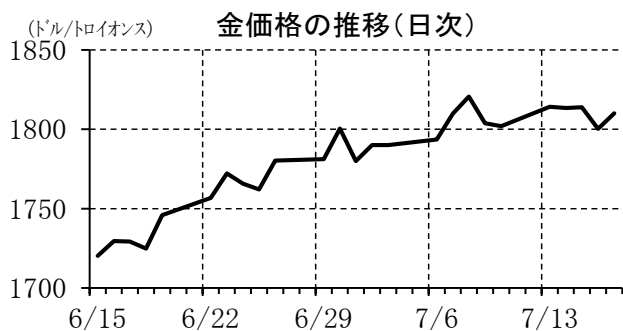
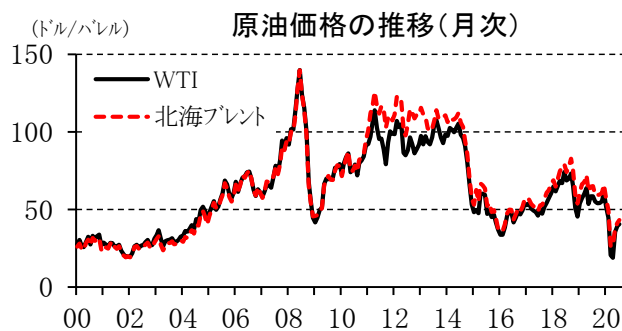
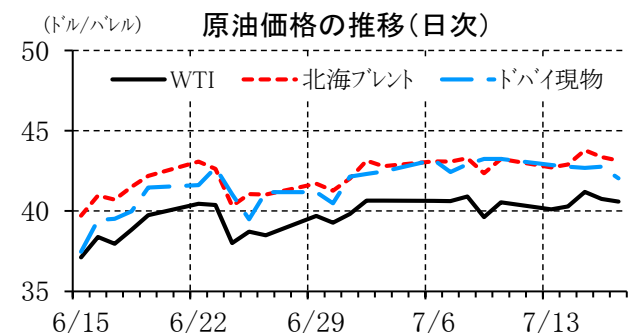
## 【株価指数】



## 【為替相場】



## 【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

